



令和8年2月2日
都立城東特別支援学校長
校長 秋本 友美
養護教諭 大下 美佳

今年の節分は2月3日です。節分は、「みんなが健康で幸せに過ごせますように」という意味をこめて、悪いものを追い出す日です。

節分に豆まきをする御家庭もあると思いますが、噛み碎く力や飲み込む力が十分ではない子は、のどや気管に詰まらせて窒息する危険があります。楽しい節分を安全に過ごすために蒸し大豆等で工夫していただき、笑顔いっぱい豆まきを楽しみましょう！



2月の予定

日付	行事	対象者
2日(月)	体重測定	中学部
3日(火)		小2・5・6
4日(水)		小1・3・4
17日(火)	発達相談	事前に希望があった御家庭



① ※再掲 主治医意見書・学校生活管理指導表の返却と提出について

対象の御家庭には12月1日(月)にピンク色の封筒に入れて返却済みです。

令和8年3月2日(月)までに、担任へ御提出ください。

※食物アレルギーのあるお子さまの御家庭を対象に、2月の個別面談時に来年度の給食等アレルギー対応についての確認をいたします。

学校生活管理指導表(アレルギー疾患用)につきましては、令和8年2月9日(月)までに提出をお願いいたします。

② 本校の感染症の流行について

現在、城東特別支援学校ではインフルエンザB型が流行しています。

3学期がスタートし、1月30日(水)時点でインフルエンザに感染した人は
小学部で33人、中学部で12人の合計45人でした。



インフルエンザA型とは違い、インフルエンザB型は(特に子どもで)嘔吐や下痢などの消化器系症状が出やすいのが特徴です。医療機関を受診した際、嘔吐や下痢などの症状で「感染性胃腸炎」と診断が出た後に、発熱や咳の症状が出て、再度受診した結果『インフルエンザB型』と診断ができるケースもあります。

お子さんに普段と違う様子や心配な症状がありましたら、御自宅での休養と医療機関等への受診・相談に御協力を願います。また、これらの感染症にかかった場合は出席停止となります。診

断された場合は、速やかに学校へお知らせください。

御協力よろしくお願ひいたします。

2月の 保健目標

かんせんしょうき 感染症に気をつけよう



去年は例年より早い10月頃からインフルエンザA型が全国的に猛威を振るいました。本校ではA型に続き、インフルエンザB型が増えています。型が違えば、2度インフルエンザに感染することもあるので、引き続き、感染症予防に気を付けて残りの3学期も元気に過ごしましょう。感染症予防の基本は『手洗い・うがい』です。外から帰ってきたら、手洗い・うがいを習慣化できるよう家族みんなで意識したいですね。

子どもの手洗い習慣化作戦

ポイントは 楽しく♪



感染症予防の基本である手洗い。冬は特に徹底したい時期ですが、子どもに習慣づけさせるのは難しいもの。そこで、おうちでも是非挑戦してみていただきたいポイントがあります。



① 子ども目線の環境づくり

蛇口が高い位置にある場合は踏み台を置いてあげて、ハンドソープは子どもの手の届きやすい位置に。

② 一緒に手洗いをする

「わからない」ことにはなかなか積極的になられません。おうちの方や兄弟も一緒だとまねをして手洗いができます。

③ できたらほめる

大人にとっては当たり前でも、子どもにとっては挑戦です。たくさんほめて、成功体験にしてあげてください。

また、お子さんがインフルエンザ等の感染症にかかり看病に追われ、治ったと思ったら御自身や周りの家族が感染してしまった…そんな事態を防ぐための、家庭内でできる4つのポイントをお伝えします。



家庭内の感染予防 4つのポイント

① 手洗い・消毒

看病をした後は石けんで手洗いを。電気のスイッチやトイレの水洗バーなど、よく触るところの消毒も大切です。



③ 食器はよく洗う

子どもの唾液がついた食器には細菌やウイルスが。洗剤でしっかり洗います。

② タオルを共用しない

タオルを介した感染も多いです。ペーパータオルを準備しておくと◎。

④ マスクをつける

不織布マスクは子どもからの飛沫感染をある程度防げます。